

主催： 東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会 共催： 東京大学地震研究所、京都大学防災研究所
日時： 5月17日(火) 9:00~5月18日(水) 15:00
場所： オンライン (Zoom)

5月17日(火) 9:00-17:00

開始時刻	質疑含 (分)	標題	発表者 [所属] (提案者の名称)
9:00	(10)	主催者挨拶・趣旨説明	谷岡勇市郎 (議長)
1. 全体的な提言			
9:10	(15)	1-1. 地震調査研究推進本部・地震調査委員会が期待する基礎研究	平田 直 [地震調査研究推進本部・東京大学]
9:25	(15)	1-2. 次期火山観測研究への期待 — 火山噴火予知計画で残されてきた課題	森田裕一 [東京大学 名誉教授]
9:40	(15)	1-3. 日本における「防災リテラシー」の動向	田村圭子 [新潟大学]
2. 計画推進部会からの提言			
9:55	(15)	2-1. 現行の地震(現象解明)計画推進部会の成果・問題点と今後に向けて	飯高 隆/望月公廣/岡田知己 [東大情報学環/東大地震研/東北大理] (地震 (現象解明) 部会)
10:10	(15)	2-2. 次期観測研究計画における地震長期予測研究	西村卓也 [京大防災研] (地震 (長期予測) 部会)
10:25	(15)	2-3. 次期計画での中短期地震予測研究に向けて	中谷正生/川方裕則 [東大地震研/立命館大学] (地震 (中短期予測) 部会)
10:40	(15)	2-4. 火山計画推進部会の現状・課題と今後の展望	中道治久 [京大防災研] (火山部会)
10:55	(10)	2-5. 災害誘因評価・即時予測部会	太田雄策/為栗 健 [東北大理/京大防災研] (災害誘因評価・即時予測部会)
11:05	(15)	2-6. 防災リテラシー部会の研究活動から見えてきた課題	高橋誠 [名古屋大学] (防災リテラシー部会)
11:20	(10)	2-7. 次期観測研究計画における史料・考古部会の課題	榎原雅治 [東京大学史料編纂所] (史料・考古部会)
11:30	(10)	2-8. 観測研究基盤部会次期計画	鶴岡 弘 [東京大学地震研究所] (観測研究基盤部会)
11:40	(15)	討論	
11:55	(65)	(昼休み)	

3. 研究機関からの提言

13:00	(8)	3-1. 北海道の地震津波火山災害軽減に向けた次期計画	青山 裕 [北大理] (北大理・北大工・北大文・北海道立総合研究機構)
13:08	(8)	3-2. 東北大・理からの提案 (1) 内陸地震研究	岡田知己 [東北大理] (東北大学大学院理学研究科 (1))
13:16	(8)	3-3. 東北大・理からの提案 (2) 海域地震研究	太田雄策 [東北大理] (東北大学大学院理学研究科 (2))
13:24	(8)	3-4. 東北大・理からの提案 (3) 火山研究	山本 希 [東北大理] (東北大学大学院理学研究科 (3))
13:32	(8)	3-5. 東北大・災害研からの提案	木戸元之 [東北大災害研] (東北大学災害科学国際研究所)
13:40	(8)	3-6. 地震現象の包括的理解と地震発生予測の高度化	上嶋誠 [地震研地震予知研究センター] (地震研地震予知研究センター)
13:48	(8)	3-7. 多項目観測と解析高度化による火山活動の定量的理解	金子隆之 [地震研火山噴火予知研究センター] (地震研火山噴火予知研究センター)
13:56	(8)	3-8. 深部低周波地震の化学的検知をめざす深部由来ガスの連続計測	角森史昭 [東大・地殻化学実験施設] (東京大学大学院理学系研究科地殻化学実験施設)
14:04	(8)	3-9. 東京大学大学院理学系研究科の次期計画への展望	井出哲 [東大理] (東京大学大学院理学系研究科)
14:12	(8)	3-10. 電磁気学的な地震先行現象の総合的研究	服部克巳 [千葉大学大学院理学研究院] (千葉大学大学院理学研究院)
14:20	(8)	3-11. 災害対応力を補う情報科学に基づく情報戦略手法の確立	井ノ口宗成 [富山大学都市デザイン学部] (富山大学都市デザイン学部)
14:28	(8)	3-12. 名古屋大学からの次期計画への三つの提言	田所敬一 [名古屋大学環境学研究所] (名古屋大学環境学研究所)
14:36	(8)	3-13. 京都大学防災研究所における地震研究に関する検討	澁谷拓郎 [京都大学防災研究所] (京都大学防災研究所 (地震))
14:44	(8)	3-14. JAMSTEC海域地震火山研究	小平秀一 [JAMSTEC海域地震火山部門] (JAMSTEC海域地震火山部門)
14:52	(8)	3-15. 近年の気象庁地震津波火山業務の進展	宮岡一樹 [気象庁地震火山部管理課] (気象庁)
15:00	(8)	3-16. 防災・減災のための高精度デジタル地質情報整備プロジェクト	藤原治 [産業技術総合研究所] (産業技術総合研究所 地質調査総合センター)
15:08	(8)	3-17. 山梨県富士山科学研究所の火山防災研究の取り組み	吉本充宏 [山梨県富士山科学研究所 富士山火山防災研究センター] (山梨県富士山科学研究所 富士山火山防災研究センター)
15:16	(30)	討論	
15:46	(14)	休憩	

4. 研究グループ・個人からの提言

16:00	(8)	4-1. 火山熱水系の構造と進化を解明するための地質学、鉱物科学、電磁気探査	大場 司 [秋田大] (秋田大学大学院国際資源学研究所火山熱水系研究グループ)
16:08	(8)	4-2. 日本列島全体を俯瞰する広域的基本場の解明と重要地域での統合研究に向けて	深畑幸俊 [京都大学防災研究所] (基本場解明グループ)
16:16	(8)	4-3. 沈み込み帯プレート境界滑りのモデル化に貢献する海域稠密観測によるプレート間挙動解明	篠原雅尚 [東大地震研] (海域地震・地殻変動観測グループ)
16:24	(8)	4-4. 内陸地震の比抵抗構造再調査	相澤広記 [九州大学] (相澤広記 (九州大学)・吉村令慧 (京都大学)・市原寛 (名古屋大学)・上嶋誠 (東京大学))
16:32	(8)	4-5. 活断層研究の長期予測・災害軽減への取り組み	石山達也 [東大地震研] (石山達也・活断層研究グループ)
16:40	(8)	4-6. 海底活断層と火山噴火の学際的観測研究による災害軽減	朴進午 [東大・海洋研] (東京大学 大気海洋研究所・富山大学 理学部・高知大学 海洋コア総合研究センター)
16:48	(12)	討論	
17:00			

5月18日(水) 9:00-15:00

開始時刻	質疑会 (分)	標題	発表者 [所属] (提案者の名称)
4. 研究グループ・個人からの提言 (続き)			
9:00	(8)	4-7. コミュニティ断層モデルの構築とデータ公開	安藤亮輔 [東大理] (コミュニティ断層モデル有志ワーキンググループ)
9:08	(8)	4-8. 火山噴火予測を防災対策に活用するために求められること	秦康範 [山梨大学] (山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター)
9:16	(8)	4-9. 学校と地域が連携した複合的地震災害における地域防災力強化の取組み	松多信尚 [岡山大学教育学部] (松多信尚 (岡山大)・廣内大助 (信州大))
9:24	(8)	4-10. 南西諸島北部域における地震発生場の理解の深化	八木原 寛 [鹿児島大学] (八木原 寛・仲谷幸浩・中尾 茂 (鹿児島大学)・山下裕亮 (京大防災研)・中東和夫 (海洋大)・篠原雅尚 (東大地震研))
9:32	(8)	4-11. 巨大災害リスク評価と災害軽減のための研究の提案ーカルデラ火山および海域活断層ー	金子克哉 [神戸大理] (金子克哉・松野哲男・清杉孝司・中岡礼奈・大塚宏徳・南拓人・羽入朋子・石橋純一郎・山本由弦・杉岡裕子・廣瀬仁・島伸和 (神戸大学))
9:40	(8)	4-12. ヒクラング沈み込み帯における海陸統合地球物理観測による沈み込みシステムと多様な断層すべり発生メカニズムの解明	望月公廣 [東京大学地震研究所] (NZ国際共同地球物理観測グループ)
9:48	(8)	4-13. 地震時地すべりの事前予測手法の高度化	土井一生 [京都大学防災研究所/京大理] (土井一生・王功輝・山崎新太郎 (京大防災研)・大倉敬宏 (京大院理))
9:56	(8)	4-14. 地震による土砂災害ハザードマップ作成の新手法の提案	齊藤隆志 [京都大学防災研究所]
10:04	(8)	4-15. 火山地域の崩壊・土石流等の発生ポテンシャルに関する検討	藤田正治 [京都大学防災研究所]
10:12	(8)	4-16. メキシコにおける災害軽減への取り組みと国際研究の在り方	伊藤喜宏 [京都大学防災研究所]
10:20	(8)	4-17. 地震発生の素過程研究の位置づけについて	矢部康男 [東北大学・理]
10:28	(8)	4-18. 阿蘇火山における観測研究のねらい	横尾亮彦 [京都大学理学研究科]
10:36	(8)	4-19. 日向灘における海山沈み込みによるプレート境界滑り現象への影響解明	仲田理映 [東京大学地震研究所] (仲田理映・望月公廣・木下正高 (東京大学地震研究所)・山下裕亮 (京都大学防災研究所)・橋本善孝 (高知大学))
10:44	(6)	討論	

5. 計画推進部会・総合研究グループ・拠点間連携・次期研究計画検討WG等からの提言

10:50	(10)	5-1. 第三次計画における南海トラフ巨大地震総合研究グループの在り方	伊藤喜宏 [京都大学防災研究所] (南海トラフの巨大地震総合研究グループ)
11:00	(10)	5-2. 総合的な研究として首都直下地震をとりあげるなら	酒井慎一 [東大情報学環・地震研究所] (首都直下地震地震総合研究グループ)
11:10	(10)	5-3. 千島海溝沿いの巨大地震総合研究グループ	高橋浩晃 [北大理] (千島海溝沿いの巨大地震総合研究グループ)
11:20	(10)	5-4. 大規模火山噴火総合研究グループ	中道治久 [京都大学防災研究所] (桜島大規模火山噴火総合研究グループ)
11:30	(10)	5-5. 高リスク小規模噴火総合研究グループからの提案	大湊隆雄 [地震研究所] (高リスク小規模火山噴火総合研究グループ)
11:40	(10)	5-6. 拠点間連携共同研究による地震リスク評価高度化に関する検討	松島信一 [京都大学防災研究所] (拠点間連携共同研究推進WG)
11:50	(10)	5-7. 地震本部との連携強化に向けて	加藤愛太郎 [東大地震研] (長期予測WG)
12:00	(10)	5-8. 定常地震観測WGからの提案	高橋浩晃 [北大理] (定常地震観測WG)
12:10	(10)	5-9. 次期研究計画における防災リテラシー部会の役割	木村玲玖 (次期検討WG 「リテラシー」)
12:20	(20)	討論	
12:40	(60)	休憩 (昼休み)	

6. 次期研究計画検討WGにおける検討・総合討論

13:40	(5)	次期研究計画検討WGの設置と次期研究計画の検討の取り組み	西村太志 (企画部戦略室長)
13:45	(10)	6-1. 地震WGにおける議論の報告と第三次計画の在り方	宮澤理稔 (次期検討WG 「地震」)
13:55	(10)	6-2. 次期計画火山WGからの提言	橋本武志 (次期検討WG 「火山」)
14:05	(10)	6-3. 地震予知・災害軽減研究における歴史地震研究	加納靖之 (次期検討WG 「史料考古」)
14:15	(45)	総合討論	
15:00			